

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	<ul style="list-style-type: none"> ●各ファンド(マネーボールファンドを除きます)：追加型投信/内外/不動産投信 ●マネーボールファンド：追加型投信/国内/債券 						
信託期間	2009年12月18日(中国元コース、ロシアルーブルコースは2010年3月10日)から2024年12月10日まで						
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ●各ファンド(マネーボールファンドを除きます。)信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。 ●マネーボールファンド 安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。 						
主要 運用対象	<ul style="list-style-type: none"> ●各ファンド(マネーボールファンドを除きます。)主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし、実質的な保有外貨建資産に対して原則として当該通貨売り、以下の通貨買いの為替取引を行うルクセンブルグ籍円建外国投資信託である「DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド」に投資を行います。また、円コースでは、実質的な保有外貨建資産について原則として対円での為替ヘッジを行う投資信託証券に投資を行い、米ドルコースでは、原則として実質的に米ドル建資産を保有する投資信託証券に投資を行います。 						
	<table border="1"> <tr> <td>豪ドルコース</td> <td>ブラジルリアルコース</td> <td>南アフリカランドコース</td> </tr> <tr> <td>豪ドル</td> <td>ブラジルリアル</td> <td>南アフリカランド</td> </tr> </table>	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース	豪ドル	ブラジルリアル	南アフリカランド
	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース				
	豪ドル	ブラジルリアル	南アフリカランド				
	<table border="1"> <tr> <td>中国元コース</td> <td>ロシアルーブルコース</td> </tr> <tr> <td>中国元</td> <td>ロシアルーブル</td> </tr> </table>	中国元コース	ロシアルーブルコース	中国元	ロシアルーブル		
中国元コース	ロシアルーブルコース						
中国元	ロシアルーブル						
<p>各ファンドは、上記投資信託証券の他に、円建国内投資信託である「ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド」にも投資を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マネーボールファンド 							
<table border="1"> <tr> <td>ベビーファンド</td> <td>ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドを主要投資対象とします。</td> </tr> <tr> <td>マザーファンド</td> <td>円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。</td> </tr> </table>	ベビーファンド	ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドを主要投資対象とします。	マザーファンド	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。			
ベビーファンド	ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドを主要投資対象とします。						
マザーファンド	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。						
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ●各ファンド(マネーボールファンドを除きます。) <ul style="list-style-type: none"> ①株式への直接投資は行いません。 ②投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ③外貨建資産への直接投資は行いません。 ●マネーボールファンド <table border="1"> <tr> <td>ベビーファンド</td> <td>株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</td> </tr> <tr> <td>マザーファンド</td> <td>株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</td> </tr> </table> 	ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。	マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。		
ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。						
マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。						
分配方針	<p>毎決算時(原則として、毎年6月15日及び12月15日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①分配対象額の範囲は、原則として、経費等控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準及び市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。 						

ドイチェ・グローバルREIT投信(通貨選択型)

円コース(年2回決算型)
米ドルコース(年2回決算型)
豪ドルコース(年2回決算型)
ブラジルリアルコース(年2回決算型)
南アフリカランドコース(年2回決算型)
中国元コース(年2回決算型)
ロシアルーブルコース(年2回決算型)
マネーボールファンド(年2回決算型)

運用報告書(全体版)

第21期(決算日：2020年6月15日)

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ドイチェ・グローバルREIT投信(通貨選択型)」は、2020年6月15日に、年2回決算型の第21期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

【円コース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 騰 金 落 中 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
17期(2018年6月15日)	19,345		0	△1.8	—	98.4	464	
18期(2018年12月17日)	19,483		0	0.7	—	98.6	405	
19期(2019年6月17日)	21,355		0	9.6	—	98.1	478	
20期(2019年12月16日)	21,936		0	2.7	—	97.9	489	
21期(2020年6月15日)	18,050		0	△17.7	—	97.0	615	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（円）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2019年12月16日	円		%		%	%
	21,936		—		—	97.9
12月末	22,202		1.2		—	98.0
2020年1月末	22,919		4.5		—	96.8
2月末	22,474		2.5		—	98.3
3月末	16,760		△23.6		—	97.5
4月末	17,426		△20.6		—	97.9
5月末	18,012		△17.9		—	97.5
(期 末) 2020年6月15日	18,050		△17.7		—	97.0

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【米ドルコース(年2回決算型)】

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	基準価額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落					
	円		円		%	%	%	百万円	
17期(2018年6月15日)	23,331		0	△	3.0	—	98.8	696	
18期(2018年12月17日)	24,497		0		5.0	—	98.2	539	
19期(2019年6月17日)	26,007		0		6.2	—	97.7	830	
20期(2019年12月16日)	27,279		0		4.9	—	97.6	964	
21期(2020年6月15日)	22,502		0	△	17.5	—	98.9	712	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(米ドル)及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	基準価額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 率
		騰 落	率				
(期首) 2019年12月16日	円		%		%		%
	27,279		—		—		97.6
12月末	27,721		1.6		—		97.8
2020年1月末	28,566		4.7		—		97.9
2月末	28,402		4.1		—		98.1
3月末	21,041		△22.9		—		98.2
4月末	21,780		△20.2		—		98.0
5月末	22,719		△16.7		—		98.9
(期末) 2020年6月15日	22,502		△17.5		—		98.9

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【豪ドルコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円	円	%	%	%	百万円		
17期(2018年6月15日)	22,920	0	△ 3.3	—	97.7	149		
18期(2018年12月17日)	22,828	0	△ 0.4	—	98.2	143		
19期(2019年6月17日)	23,080	0	1.1	—	97.4	146		
20期(2019年12月16日)	23,983	0	3.9	—	97.6	158		
21期(2020年6月15日)	19,237	0	△19.8	—	98.6	120		

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（豪ドル）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2019年12月16日	円	円	%	%	%	
	23,983	—	—	—	97.6	
12月末	24,487	2.1	—	—	98.1	
2020年1月末	24,505	2.2	—	—	97.9	
2月末	23,665	△ 1.3	—	—	97.2	
3月末	16,159	△32.6	—	—	98.0	
4月末	17,569	△26.7	—	—	97.3	
5月末	18,545	△22.7	—	—	99.0	
(期 末) 2020年6月15日	19,237	△19.8	—	—	98.6	

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円		%	%	百万円	
17期(2018年6月15日)	19,514		0	△12.1	—	97.5	507	
18期(2018年12月17日)	19,897		0	2.0	—	98.0	445	
19期(2019年6月17日)	21,542		0	8.3	—	98.6	466	
20期(2019年12月16日)	21,462		0	△0.4	—	97.9	524	
21期(2020年6月15日)	14,432		0	△32.8	—	98.3	304	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（ブラジルリアル）及びドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2019年12月16日	円		%		%	%
12月末	21,462		—	—	—	97.9
2020年1月末	22,060		2.8	—	—	98.2
2月末	21,928		2.2	—	—	98.4
3月末	20,951		△2.4	—	—	97.2
4月末	13,211		△38.4	—	—	98.1
5月末	12,510		△41.7	—	—	97.6
6月末	13,703		△36.2	—	—	98.4
(期 末) 2020年6月15日	14,432		△32.8	—	—	98.3

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	基準価額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落					
	円		円		%	%	%	百万円	
17期(2018年6月15日)	19,312		0		1.0	—	98.1	10	
18期(2018年12月17日)	19,337		0		0.1	—	98.1	11	
19期(2019年6月17日)	19,997		0		3.4	—	97.6	11	
20期(2019年12月16日)	21,923		0		9.6	—	98.0	13	
21期(2020年6月15日)	15,396		0		△29.8	—	97.0	8	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（南アフリカランド）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	基準価額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 率
		騰 落	率				
(期首) 2019年12月16日	円		%		%		%
	21,923		—		—		98.0
12月末	22,927		4.6		—		98.0
2020年1月末	22,974		4.8		—		98.0
2月末	22,076		0.7		—		97.9
3月末	14,019		△36.1		—		98.3
4月末	13,629		△37.8		—		97.8
5月末	15,214		△30.6		—		98.2
(期末) 2020年6月15日	15,396		△29.8		—		97.0

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【中国元コース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円		%	%	百万円	
17期(2018年6月15日)	27,195		0		1.2	—	97.8	25
18期(2018年12月17日)	26,876		0		△ 1.2	—	98.1	25
19期(2019年6月17日)	28,437		0		5.8	—	97.8	25
20期(2019年12月16日)	29,564		0		4.0	—	97.7	26
21期(2020年6月15日)	24,458		0		△17.3	—	97.0	22

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（中国元）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2019年12月16日	円		%		%	%
	29,564		—		—	97.7
12月末	30,195		2.1		—	97.7
2020年1月末	31,633		7.0		—	97.8
2月末	31,084		5.1		—	97.5
3月末	22,777		△23.0		—	97.5
4月末	23,640		△20.0		—	97.9
5月末	24,397		△17.5		—	97.5
(期 末) 2020年6月15日	24,458		△17.3		—	97.0

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【ロシアルーブルコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円		%	%	百万円	
17期(2018年6月15日)	17,895		0	△6.6	—	97.8	223	
18期(2018年12月17日)	17,984		0	0.5	—	97.7	189	
19期(2019年6月17日)	20,020		0	11.3	—	97.2	183	
20期(2019年12月16日)	22,064		0	10.2	—	98.8	202	
21期(2020年6月15日)	16,419		0	△25.6	—	97.4	145	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（ロシアルーブル）及びドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2019年12月16日	円		%		%	%
	22,064		—		—	98.8
12月末	22,630		2.6		—	98.8
2020年1月末	23,274		5.5		—	98.3
2月末	22,329		1.2		—	98.2
3月末	13,434		△39.1		—	98.3
4月末	14,824		△32.8		—	97.2
5月末	16,116		△27.0		—	98.3
(期 末) 2020年6月15日	16,419		△25.6		—	97.4

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【マネープールファンド（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金			
	円			円		%	百万円
17期(2018年6月15日)	10,015			0		△0.1	2
18期(2018年12月17日)	10,010			0		△0.0	2
19期(2019年6月17日)	10,005			0		△0.0	2
20期(2019年12月16日)	10,000			0		△0.0	2
21期(2020年6月15日)	9,995			0		△0.1	3

(注1)当ファンドでは、ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首)					%
2019年12月16日	円			10,000	—
12月末				10,000	0.0
2020年1月末				9,999	△0.0
2月末				9,998	△0.0
3月末				9,997	△0.0
4月末				9,996	△0.0
5月末				9,996	△0.0
(期 末)					
2020年6月15日				9,995	△0.1

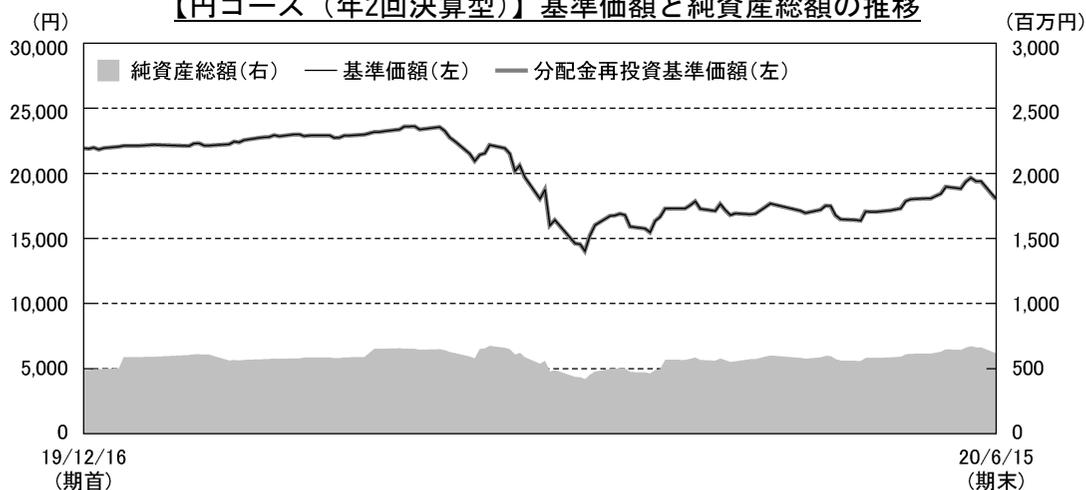
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期の運用概況と今後の運用方針

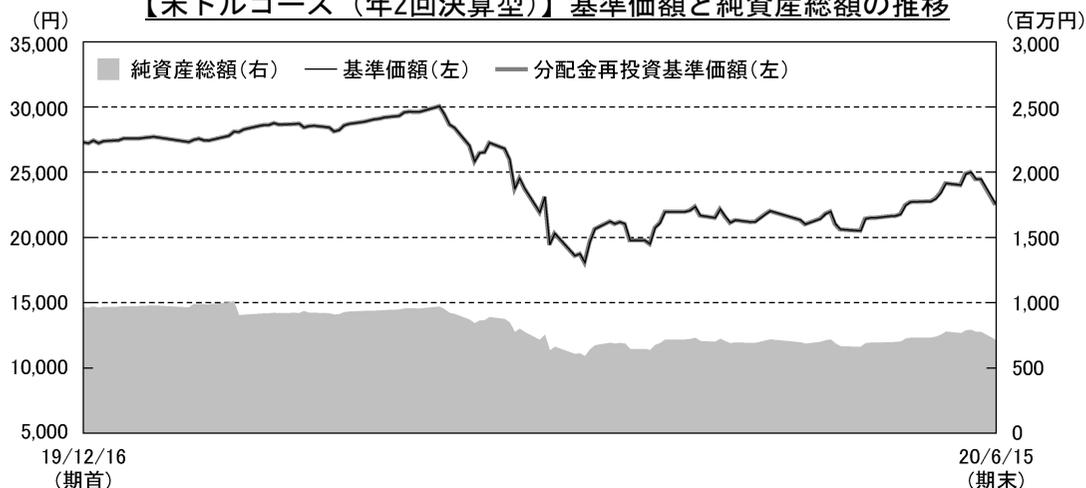
（2019年12月17日～2020年6月15日）

【円コース（年2回決算型）】基準価額と純資産総額の推移



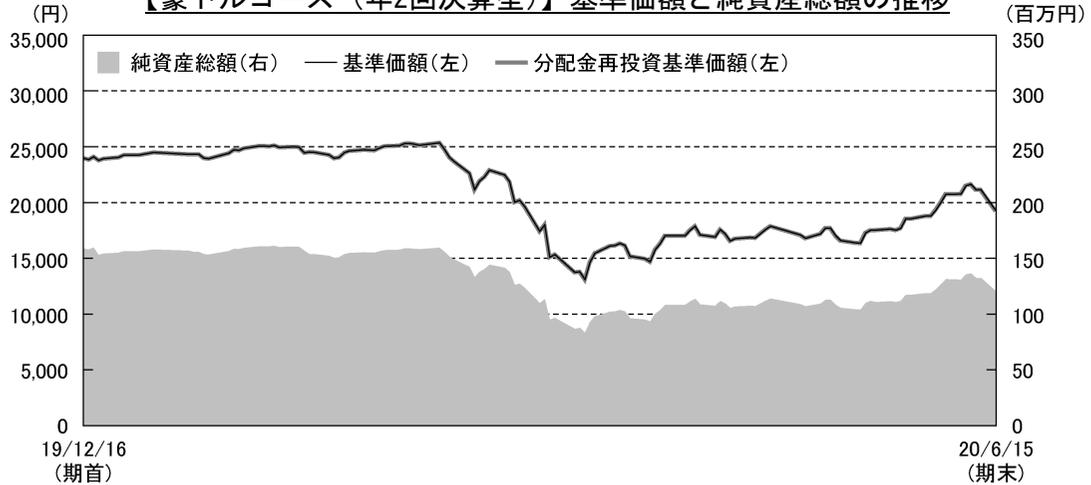
- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【米ドルコース（年2回決算型）】基準価額と純資産総額の推移



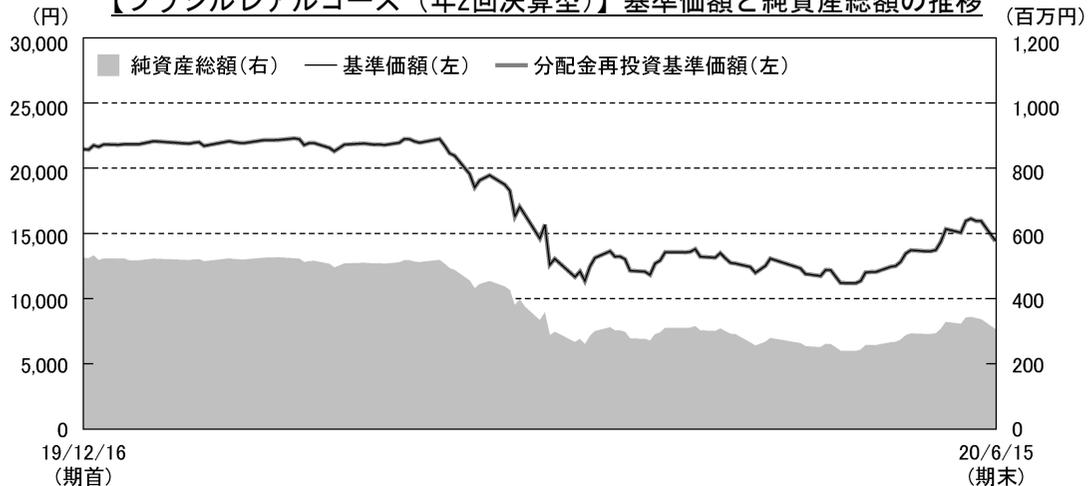
- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【豪ドルコース（年2回決算型）】基準価額と純資産総額の推移



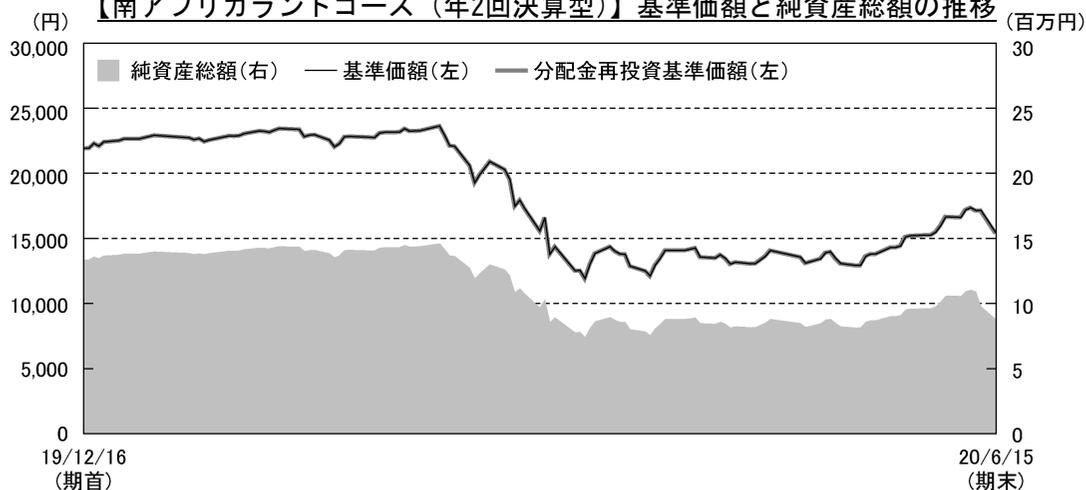
- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】基準価額と純資産総額の推移



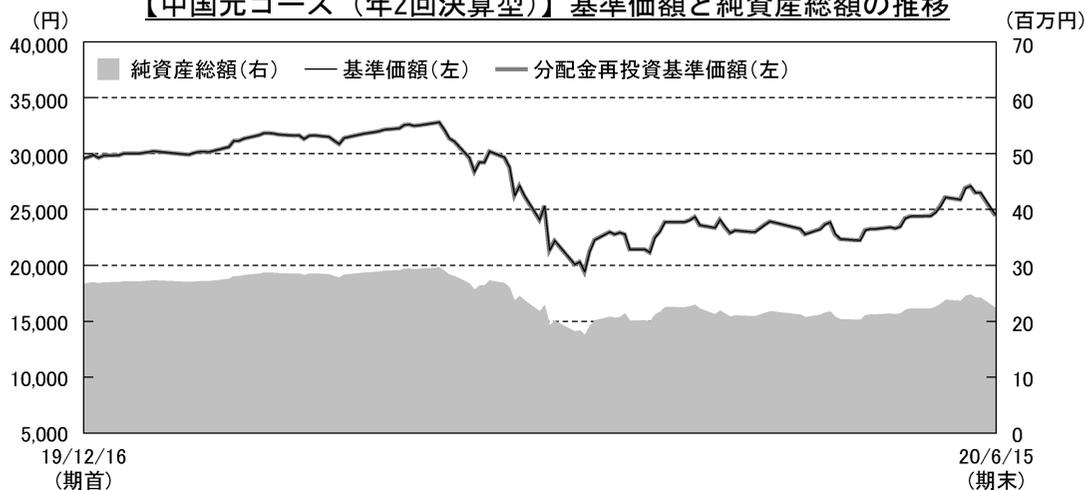
- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】基準価額と純資産総額の推移



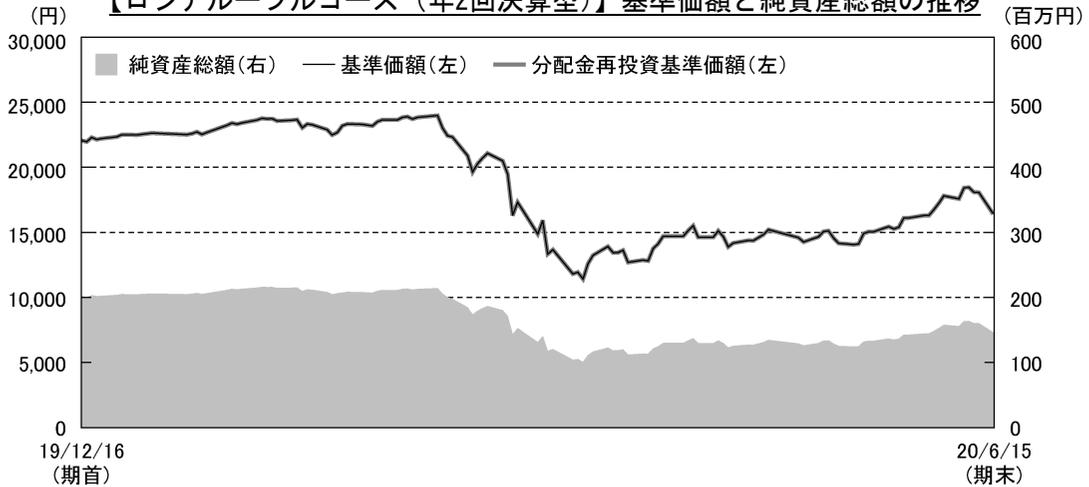
(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
 (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【中国元コース（年2回決算型）】基準価額と純資産総額の推移



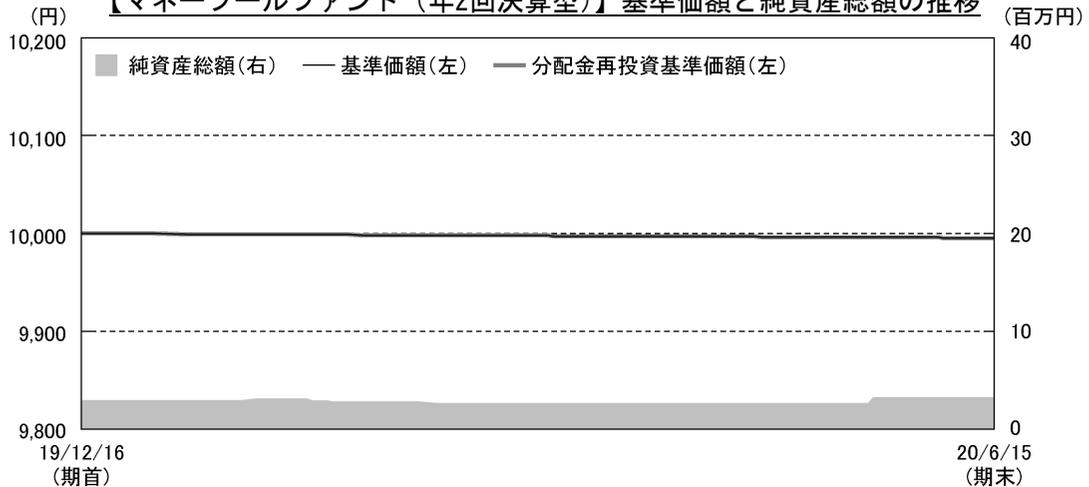
(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
 (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【ロシアルーブルコース（年2回決算型）】基準価額と純資産総額の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
 (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【マネープールファンド（年2回決算型）】基準価額と純資産総額の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
 (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◆基準価額

【円コース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において18,050円となり、前期末比17.7%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。期中、世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は大きく下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い各地で移動制限や都市封鎖等の措置が取られるなか、グローバル景気の減速が強く意識されたことなどが影響しました。

【米ドルコース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において22,502円となり、前期末比17.5%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。期中、世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は大きく下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い各地で移動制限や都市封鎖等の措置が取られるなか、グローバル景気の減速が強く意識されたことなどが影響しました。また、金融市場全体に広がったリスク回避の流れなどから、米ドルが対円で下落したことも基準価額の下落に影響しました。

【豪ドルコース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において19,237円となり、前期末比19.8%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。期中、世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は大きく下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い各地で移動制限や都市封鎖等の措置が取られるなか、グローバル景気の減速が強く意識されたことなどが影響しました。また、金融市場全体に広がったリスク回避の流れや豪州準備銀行による緊急の金融緩和策などを受けて、豪ドルが対円で下落したことも基準価額の下落に影響しました。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において14,432円となり、前期末比32.8%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。期中、世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は大きく下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い各地で移動制限や都市封鎖等の措置が取られるなか、グローバル景気の減速が強く意識されたことなどが影響しました。また、金融市場全体に広がったリスク回避の流れや国内における新型コロナウイルスの感染急拡大、中銀による大幅利下げなどを受けて、ブラジルリアルが対円で大幅に下落したことも基準価額の下落に影響しました。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において15,396円となり、前期末比29.8%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。期中、世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は大きく下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い各地で移動制限や都市封鎖等の措置が取られるなか、グローバル景気の減速が強く意識されたことなどが影響しました。また、金融市場全体に広がったリスク回避の流れや財政悪化懸念、米格付け会社による格下げなどを受けて、南アフリカランドが対円で大幅に下落したことも基準価額の下落に影響しました。

【中国元コース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において24,458円となり、前期末比17.3%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。期中、世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は大きく下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い各地で移動制限や都市封鎖等の措置が取られるなか、グローバル景気の減速が強く意識されたことなどが影響しました。また、金融市場全体に広がったリスク回避の流れなどから、中国元が対円で下落したことも基準価額の下落に影響しました。

【ロシアルーブルコース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において16,419円となり、前期末比25.6%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。期中、世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は大きく下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い各地で移動制限や都市封鎖等の措置が取られるなか、グローバル景気の減速が強く意識されたことなどが影響しました。また、金融市場全体に広がったリスク回避の流れや原油価格の急落などを受けて、ロシアルーブルが対円で下落したことも基準価額の下落に影響しました。

【マネープールファンド（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において9,995円となり、前期末比0.1%下落しました。当ファンドは、主としてドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。日本銀行によるマイナス金利付き量的・質的金融緩和実施の影響により基準価額は安定した動きとなりました。

◆投資環境

（当期の世界REIT市場）

当期のグローバルREIT市場において、REIT証券価格は大きく下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い各地で移動制限や都市封鎖等の措置が取られるなか、グローバル景気の減速が強く意識されたことなどが影響しました。地域別では、パフォーマンスに目立って大きな差がありませんでしたが、セクター別では、人の移動制限や渡航禁止、都市封鎖といった措置が直接的な影響をもたらす小売やホテルセクターの下落が目立ちました。一方で、ITインフラに関連するデータセンターやディフェンシブな個人向け倉庫セクター、Eコマース拡大の恩恵を受ける物流セクターについては上昇、もしくは限定的な下落幅となりました。

（当期の為替市場）

為替市場では、新型コロナウイルスの感染拡大等を受けたリスク回避の流れから、主要通貨全般に対して円高が進みました。中でも、中銀による大幅な利下げなどが影響したブラジルレアルや南アフリカランド、原油価格の急落が嫌気されたロシアルーブルの下落が目立ちました。

◆運用状況

【円コース】／【米ドルコース】／【豪ドルコース】／【ブラジルレアルコース】／
【南アフリカランドコース】／【中国元コース】／【ロシアルーブルコース】

各ファンドでは、当初の運用方針通り、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

【マネープールファンド】

当ファンドでは、当初の運用方針通り、主としてドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。

（DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド）

質の高い資産やビジネスモデル、経営陣を有し、需給環境が良好な領域で事業を展開する銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

（ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド）

当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。具体的には、短期金融資産を中心に運用を行いました。

◆収益分配金

【円コース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第21期
	2019年12月17日～ 2020年6月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	13,638

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

【米ドルコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第21期
	2019年12月17日～ 2020年6月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	14,406

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

【豪ドルコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第21期
	2019年12月17日～ 2020年6月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	22,456

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第21期
	2019年12月17日～ 2020年6月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	30,644

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第21期
	2019年12月17日～ 2020年6月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	24,183

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

【中国元コース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第21期
	2019年12月17日～ 2020年6月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	19,720

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

【ロシアルーブルコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第21期
	2019年12月17日～ 2020年6月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	21,366

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

【マネープールファンド（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第21期
	2019年12月17日～ 2020年6月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	60

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

【円コース】／【米ドルコース】／【豪ドルコース】／【ブラジルリアルコース】／
【南アフリカランドコース】／【中国元コース】／【ロシアルーブルコース】

各ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

【マネープールファンド】

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主としてドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。

（DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド）

足元では新型コロナウイルスの感染拡大に市場の注目が集まっており、今後も注視していく必要があります。それに対する、各国の景気刺激策は大規模かつ迅速でした。そのため、財政および金融政策と、経済活動の再開は投資家心理の改善に寄与すると見られ、短期的にはリスク資産全体にとって良好な環境になると考えられます。

中長期的に見ると、不動産の中でも一部のセクター、具体的にはデータセンターや通信タワーについては、新型コロナウイルスの影響を受けることなく良好なパフォーマンスをあげることができると考えている一方で、これまでも構造的な要因で苦しんでいた郊外型ショッピングモールや小売セクターは、新型コロナウイルスをきっかけに更に悪化スピードが加速すると見込んでいます。また、伝統的な住宅セクターや高度看護施設については、短期的にはキャッシュフローが悪化する見込みですが、早期回復が期待されます。上記のようなセクターと、物流やデータセンター、工業化住宅、戸建て住宅のような、今回の下落局面の中でも力強い成長を続けたセクターのバランスを取った運用をしていく方針です。

中長期的に、不動産証券のパフォーマンスには、バリュエーションと、実物資産のファンダメンタルズが最も重要になると考えられます。セクターレベルの動きが、その地域の不動産証券のパフォーマンスに影響を与える中で、今後は銘柄選択がパフォーマンスの要になると考えています。高品質な資産と、持続可能なビジネスモデルに着目してREITへの投資を行うことにより、良好なリスク調整後リターンを得られると考えています。

米国市場は、経済活動が再開し始めていることから、投資家心理が改善し、大きく下落していたセクターの反発が見られました。引き続き、リテールやホテルセクターでは、キャッシュフローの長期的な悪化が見込まれます。新型コロナウイルスの発生前の水準にまでキャッシュフローが改善する可能性と、現状のバリュエーションに着目し、投資機会を探っています。ホテルセクターは、契約期間が短いことに加え、国内総生産(GDP)成長率との相関が高いこと、渡航制限により利益が大幅に減少していたことなどから、厳しい環境でした。しかし、多くの州で渡航制限が緩和されてきているため、早期回復の可能性があります。モールについては、多くの問題を抱えており、新型コロナウイルスの問題に限っても、人々が人ごみを避ける動きにより、嗜好品を扱うテナントは規模の縮小が見込まれます。売上の減少により、新型コロナウイルス以前から問題を抱えていた負債比率の高いテナントについては、倒産の可能性もあります。オフィスセクターは、景気感応度が高いことに加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴う自宅勤務により、中長期的にはより柔軟な働き方に変化していくことで需要の低下につながることから、慎重な見方をしています。ヘルスケアセクターについて、本来はディフェンシブなセクターであるものの、高齢者の致死率が高いことから、介護施設や高度看護施設において、ファンダメンタルズの悪化が見られました。現在の市場は、感染者数の伸びが鈍化していることを考慮すると、悲観的なシナリオを織り込んでいると考えられます。同様に、ネットリースセクターについては、賃貸期間が長くディフェンシブな特性を有しているものの、レストランや映画館などのテナントの収益が圧迫されています。しかし、賃料の回収率はショッピングセンターと比較すると良好であり、ポジティブな見方をしています。データセンターについては、在宅勤務の増加等によるクラウド利用の増加により、大規模データセンター、相互接続データセンターの需要が爆発的に増加し、その恩恵を受けると考えられます。物流セクターについては、Eコマースの増加が引き続き追い風になると考えられ、直近の下落局面においても堅調なパフォーマンスを維持しました。

大陸欧州については、住宅や分散型リートを選好し、リテールへのエクスポージャーを引き下げ

ドイツ・グローバルREIT投信（年2回決算型）

る等、慎重な方針を維持します。中長期的には、地域やセクターといった全体の動きではなく、個別銘柄要因に左右されると考えています。引き続き、供給の限られた市場で事業を展開し、低リスクの開発機会を利して有機的な成長が見込まれる銘柄を選好します。

英国のリテールセクターは、資産価値の下落とテナントの倒産により引き続き厳しい環境が予想されます。そのため、短期的には、リテールセクターへのエクスポージャーを抑制する方針です。中長期的には、安定的なキャッシュフローを創出し、配当収入を得られるディフェンシブなセクターを選好します。アジア市場では、新型コロナウイルスの感染拡大により短期的な不透明感が高まっています。香港では、新型コロナウイルスの影響に加えて、中国による国家安全法の導入に反対するデモが激化していることから、短期的な不透明感が増しています。しかし、バリュエーションが割安であることに加え、自社株買いや非上場化などの資本政策による上昇余地を考慮して中立的な見方をしています。中心部のオフィスは、中国本土からの需要が減少していることに加え、新型コロナウイルスの影響やデモの激化により環境が悪化しています。一方で、比較的賃料の安い周辺部のオフィスには比較的安い賃料を背景に堅調な需要が見られ、また日用品を扱う商業施設の売上は安定的に推移するなど、影響度合いは区々の状況となっています。シンガポールについては、マクロ経済動向は不透明ではあるものの、前回のリセッション時と比べて財務状況は健全で、配当に対する魅力度も上がっていることから、足元のバリュエーションは魅力的だと考えています。特に、物流やデータセンターに注目しています。また、規制当局がREITの運営の柔軟性を高める施策を発表したことも、追い風となります。

全体としては、バリュエーションや成長機会に目を向けた銘柄選択の重要性が高まっていくと考えられ、質の高い資産やビジネスモデル、経営陣を有し、需給環境が良好な領域で事業を展開する銘柄を中心としたポートフォリオを構築する方針です。

（通貨見通し）

米ドル円相場は、日銀による金融緩和策の継続等を背景に、中長期的には円安の流れが進むと見えています。一方で短期的には、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済的悪影響や、米中対立の再燃などが、円高要因として考えられます。豪ドルについては、新型コロナウイルス感染拡大に伴うリスク回避的な動きの広がりや、経済活動への悪影響が引き続き注目されます。日銀による緩和策の継続を背景に、日豪間の金利差が豪ドルを下支える要因と考えています。一方で、豪州準備銀行による追加の利下げ可能性等は、豪ドルの上値を抑える要因と見えています。ブラジルリアルに関しては、中央銀行の金融政策や政治改革などの国内情勢が主な変動要因になると思われます。また、新型コロナウイルス感染拡大を受けたリスク回避の動きや、経済活動への悪影響等が注目材料と考えています。中長期的には、ブラジルの相対的に高い利回りを求める需要等がブラジルリアルの下支えになると見えています。南アフリカランドは、財政悪化懸念等が重石となる可能性がある一方で、インフレが落ち着いて推移していることや、相対的な金利水準の高さはプラス材料と考えています。ロシアルーブルについては、ロシアにおける新型コロナウイルス感染拡大の経済への悪影響が懸念される一方で、インフレ懸念の後退や世界的な低金利環境下での相対的に高い利回りへの需要がプラス材料になると考えられます。中国元については、コロナ禍からの経済回復をめぐる不透明感のほか、米中の対立が重石になると見えています。一方、当局は過度の元安を容認しないと見られ、下支えになると考えています。

（ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド）

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を通じて、安定した収益と流動性の確保を目的とした運用を行います。信用力及び流動性の高いポートフォリオ運用を行うため、短期金融市場や国債市場の動向を踏まえ組み入れを行う方針です。

【円コース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2019年12月17日～2020年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	118	0.591	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 60 ）	（ 0.301 ）	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	（ 55 ）	（ 0.273 ）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 3 ）	（ 0.016 ）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	10	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	（ 0 ）	（ 0.001 ）	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	（ 10 ）	（ 0.049 ）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	128	0.641	
期中の平均基準価額は、19,965円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

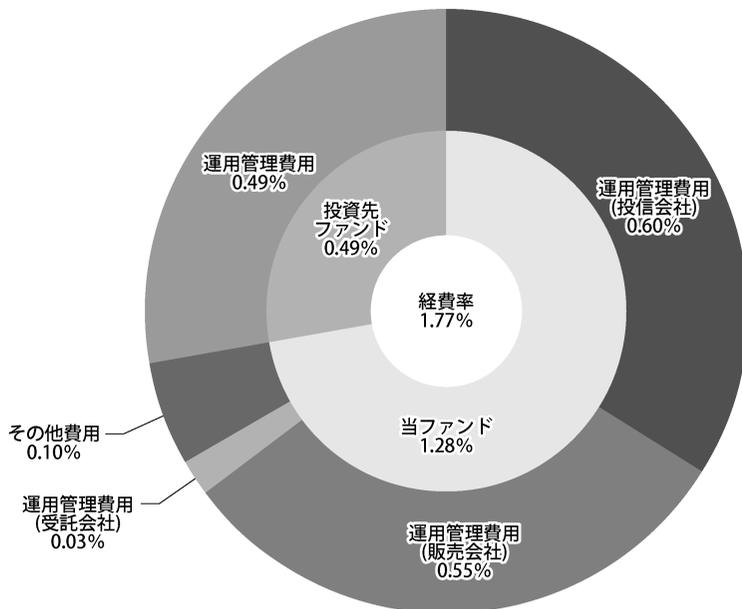
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.77%です。



(単位：%)

経費率(①+②)	1.77
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 邦 建 国 債	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド (円)	口	千円	口	千円
		28,727	299,000	5,803	64,000

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2020年6月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド (円)	43,432	66,356	597,145	97.0
	合 計	43,432	66,356	597,145	97.0

(注1) 単位未満は切捨て。
 (注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 1,692	千口 1,692	千円 1,693

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 597,145	% 96.4
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,693	0.3
コール・ローン等、その他	20,779	3.3
投資信託財産総額	619,617	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年6月15日現在)

○損益の状況 (2019年12月17日～2020年6月15日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	619,617,105
コール・ローン等	20,778,891
投資信託受益証券(評価額)	597,145,001
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,693,213
(B) 負債	3,737,645
未払解約金	31,094
未払信託報酬	3,418,773
未払利息	56
その他未払費用	287,722
(C) 純資産総額(A-B)	615,879,460
元本	341,205,098
次期繰越損益金	274,674,362
(D) 受益権総口数	341,205,098口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,050円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	10,344,208
受取配当金	10,354,333
支払利息	△ 10,125
(B) 有価証券売買損益	△116,424,358
売買益	2,751,538
売買損	△119,175,896
(C) 信託報酬等	△ 3,714,276
(D) 当期損益金(A+B+C)	△109,794,426
(E) 前期繰越損益金	46,875,859
(F) 追加信託差損益金	337,592,929
(配当等相当額)	(403,390,472)
(売買損益相当額)	(△ 65,797,543)
(G) 計(D+E+F)	274,674,362
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	274,674,362
追加信託差損益金	337,592,929
(配当等相当額)	(403,390,442)
(売買損益相当額)	(△ 65,797,513)
分配準備積立金	61,957,666
繰越損益金	△124,876,233

<注記事項>

期首元本額	223,111,249円
期中追加設定元本額	160,344,497円
期中一部解約元本額	42,250,648円

(注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2019年12月17日～2020年6月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	6,629,065円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	403,390,442
d. 信託約款に定める分配準備積立金	55,328,601
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	465,348,108
f. 分配対象収益(1万口当たり)	13,638
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【米ドルコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

(2019年12月17日～2020年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 148	% 0.591	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(75)	(0.301)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(68)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	13	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.001)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(12)	(0.049)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	161	0.641	
期中の平均基準価額は、25,038円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

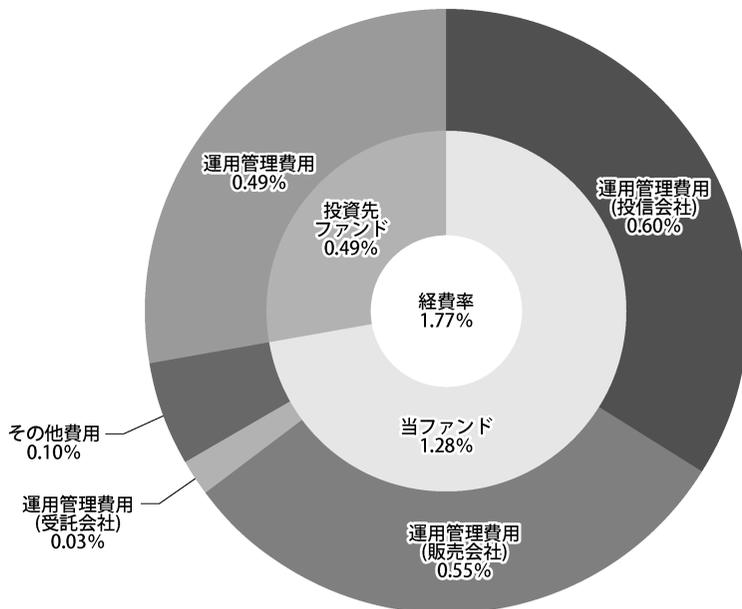
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.77%です。



（単位：％）

経費率(①+②)	1.77
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年12月17日～2020年6月15日)

投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 邦 国 建	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(米ドル)	2,462	39,000	6,194	110,000

(注1)金額は受渡し代金。
(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年12月17日～2020年6月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年12月17日～2020年6月15日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年12月17日～2020年6月15日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年6月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口数	口数	評価額	比率
		口数	口数	千円	%
	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(米ドル)	53,162	49,430	704,388	98.9
	合 計	53,162	49,430	704,388	98.9

(注1)単位未満は切捨て。
(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数		口 数	
	千口		千口	
	1,959		1,959	
			評 価 額	
			千円	
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,959		1,960	

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	704,388	98.1
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,960	0.3
コール・ローン等、その他	11,443	1.6
投資信託財産総額	717,791	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	717,791,998
コール・ローン等	11,443,439
投資信託受益証券(評価額)	704,388,378
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,960,181
(B) 負債	5,257,079
未払解約金	27,544
未払信託報酬	4,823,536
未払利息	31
その他未払費用	405,968
(C) 純資産総額(A-B)	712,534,919
元本	316,657,960
次期繰越損益金	395,876,959
(D) 受益権総口数	316,657,960口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,502円

<注記事項>

期首元本額	353,446,612円
期中追加設定元本額	30,682,708円
期中一部解約元本額	67,471,360円

○損益の状況

(2019年12月17日～2020年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	17,342,761
受取配当金	17,353,692
支払利息	△ 10,931
(B) 有価証券売買損益	△164,227,385
売買益	7,541,010
売買損	△171,768,395
(C) 信託報酬等	△ 5,237,285
(D) 当期損益金(A+B+C)	△152,121,909
(E) 前期繰越損益金	96,653,848
(F) 追加信託差損益金	451,345,020
(配当等相当額)	(347,441,996)
(売買損益相当額)	(103,903,024)
(G) 計(D+E+F)	395,876,959
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	395,876,959
追加信託差損益金	451,345,020
(配当等相当額)	(347,441,992)
(売買損益相当額)	(103,903,028)
分配準備積立金	108,758,356
繰越損益金	△164,226,417

(注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2019年12月17日～2020年6月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	12,104,508円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	347,441,992
d. 信託約款に定める分配準備積立金	96,653,848
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	456,200,348
f. 分配対象収益(1万口当たり)	14,406
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

【豪ドルコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2019年12月17日～2020年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 123	% 0.591	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(63)	(0.301)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(57)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	11	0.054	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.004)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(10)	(0.049)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	134	0.645	
期中の平均基準価額は、20,821円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

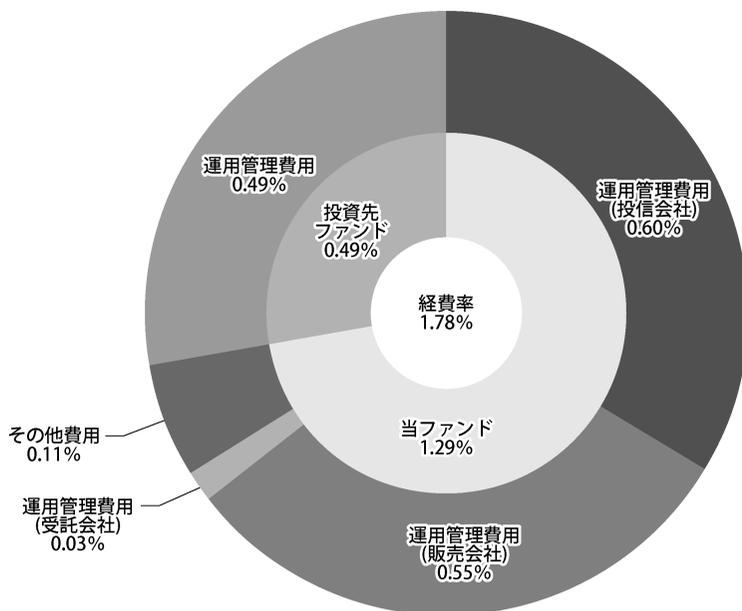
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.78%です。



（単位：％）

経費率①+②	1.78
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

（注1）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

（注4）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注5）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注6）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注7）投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

（注8）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 邦 国 建 設	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(豪ドル)	785	4,900	942	8,700

(注1)金額は受渡し代金。
(注2)単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	—	—	269	270

(注)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取 引 の 理 由
千円 42	千円 —	千円 —	千円 42	商品性を適格に維持するための取得等

(注1)金額は元本ベース。
(注2)単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

（2020年6月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)				当 期 末	
		口 数		口 数		評 価 額	比 率
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(豪ドル)		16,493		16,336		118,733	98.6
合	計	16,493		16,336		118,733	98.6

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)			当 期 末	
		口 数		口 数	評 価 額	
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド		631		361	361	

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2020年6月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	118,733	97.1
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	361	0.3
コール・ローン等、その他	3,129	2.6
投資信託財産総額	122,223	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	122,223,629
コール・ローン等	3,127,821
投資信託受益証券(評価額)	118,733,871
ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	361,937
(B) 負債	1,839,586
未払解約金	998,605
未払信託報酬	775,735
未払利息	8
その他未払費用	65,238
(C) 純資産総額(A-B)	120,384,043
元本	62,579,665
次期繰越損益金	57,804,378
(D) 受益権総口数	62,579,665口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,237円

<注記事項>

期首元本額	66,220,405円
期中追加設定元本額	1,623,298円
期中一部解約元本額	5,264,038円

○損益の状況 (2019年12月17日～2020年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,790,425
受取配当金	3,791,769
支払利息	△ 1,344
(B) 有価証券売買損益	△31,811,590
売買益	852,501
売買損	△32,664,091
(C) 信託報酬等	△ 846,535
(D) 当期損益金(A+B+C)	△28,867,700
(E) 前期繰越損益金	23,797,853
(F) 追加信託差損益金	62,874,225
(配当等相当額)	(74,081,250)
(売買損益相当額)	(△11,207,025)
(G) 計(D+E+F)	57,804,378
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	57,804,378
追加信託差損益金	62,874,225
(配当等相当額)	(74,081,250)
(売買損益相当額)	(△11,207,025)
分配準備積立金	66,452,286
繰越損益金	△71,522,133

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2019年12月17日～2020年6月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	2,943,645円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	74,081,250
d. 信託約款に定める分配準備積立金	63,508,641
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	140,533,536
f. 分配対象収益(1万口当たり)	22,456
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2019年12月17日～2020年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 103	% 0.591	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(52)	(0.301)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(48)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	9	0.051	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.002)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(9)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	112	0.642	
期中の平均基準価額は、17,393円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

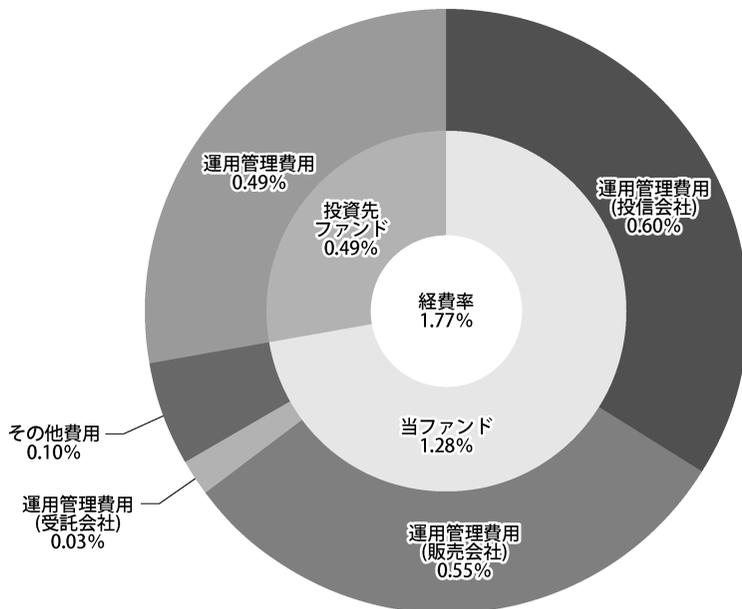
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.77%です。



(単位：%)

経費率(①+②)	1.77
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 邦 国 建	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド（ブラジルREAL）	4,682	9,000	15,599	41,500
			千円		千円

(注1)金額は受渡し代金。
(注2)単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	—	—	599	600
		千口	千円	千口	千円

(注)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年6月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)				当 期 末	
		口 数		口 数		評 価 額	比 率
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド (ブラジルリアル)		千口		千口		千円	%
		143,082		132,165		299,222	98.3
合	計	143,082		132,165		299,222	98.3

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)			当 期 末	
		口 数		口 数	評 価 額	
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド		千口		千口	千円	
		1,711		1,111	1,112	

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円	%
	299,222	96.5
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,112	0.4
コール・ローン等、その他	9,782	3.1
投資信託財産総額	310,116	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年6月15日現在）

○損益の状況（2019年12月17日～2020年6月15日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	310,116,523
コール・ローン等	8,282,214
投資信託受益証券(評価額)	299,222,044
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,112,265
未収入金	1,500,000
(B) 負債	5,603,713
未払解約金	3,077,403
未払信託報酬	2,330,200
未払利息	22
その他未払費用	196,088
(C) 純資産総額(A-B)	304,512,810
元本	211,001,267
次期繰越損益金	93,511,543
(D) 受益権総口数	211,001,267口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,432円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	19,013,610
受取配当金	19,018,025
支払利息	△ 4,415
(B) 有価証券売買損益	△162,595,275
売買益	19,835,606
売買損	△182,430,881
(C) 信託報酬等	△ 2,532,963
(D) 当期損益金(A+B+C)	△146,114,628
(E) 前期繰越損益金	59,593,692
(F) 追加信託差損益金	180,032,479
(配当等相当額)	(370,479,517)
(売買損益相当額)	(△190,447,038)
(G) 計(D+E+F)	93,511,543
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	93,511,543
追加信託差損益金	180,032,479
(配当等相当額)	(370,479,517)
(売買損益相当額)	(△190,447,038)
分配準備積立金	276,127,361
繰越損益金	△362,648,297

〈注記事項〉

期首元本額	244,508,710円
期中追加設定元本額	5,095,117円
期中一部解約元本額	38,602,560円

- (注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。
(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。
(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2019年12月17日～2020年6月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	16,479,979円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	370,479,517
d. 信託約款に定める分配準備積立金	259,647,382
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	646,606,878
f. 分配対象収益(1万口当たり)	30,644
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2019年12月17日～2020年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	109	0.591	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(56)	(0.301)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(51)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	16	0.087	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(7)	(0.039)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(9)	(0.048)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	125	0.678	
期中の平均基準価額は、18,473円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

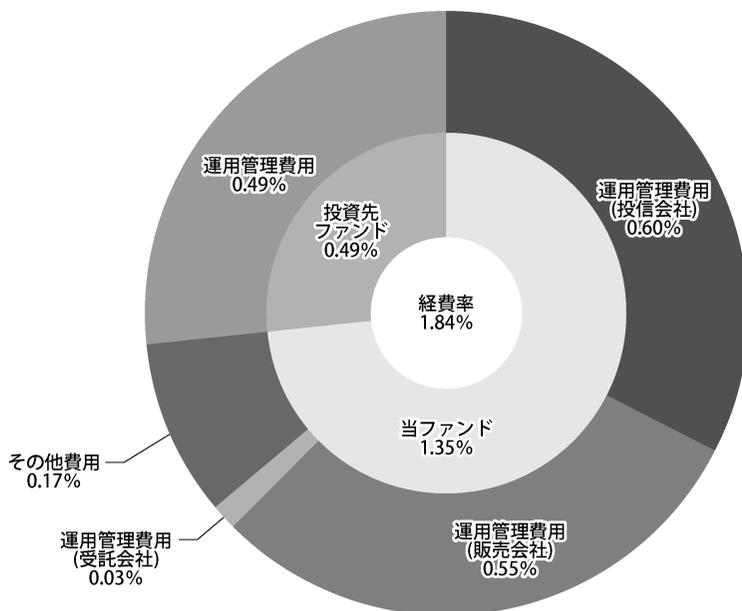
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.84%です。



（単位：％）

経費率(①+②)	1.84
①当ファンドの費用の比率	1.35
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 邦 建 国 債 DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(南アフリカランド)	297	1,090	276	1,000

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
千円 53	千円 —	千円 —	千円 53	商品性を適格に維持するための取得等

(注1)金額は元本ベース。

(注2)単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

（2020年6月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口数	口数	評価額	比率
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(南アフリカランド)	2,605	2,627	8,513	97.0
合 計	2,605	2,627	8,513	97.0

(注1)単位未満は切捨て。

(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 28	千口 28	千円 28

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 8,513	% 85.3
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	28	0.3
コール・ローン等、その他	1,443	14.4
投資信託財産総額	9,984	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年6月15日現在)

○損益の状況 (2019年12月17日～2020年6月15日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,984,169
コール・ローン等	1,441,608
投資信託受益証券(評価額)	8,513,600
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	28,961
(B) 負債	1,207,950
未払解約金	1,135,845
未払信託報酬	66,550
未払利息	3
その他未払費用	5,552
(C) 純資産総額(A-B)	8,776,219
元本	5,700,450
次期繰越損益金	3,075,769
(D) 受益権総口数	5,700,450口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,396円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	742,300
受取配当金	742,353
支払利息	△ 53
(B) 有価証券売買損益	△4,250,281
売買益	381,748
売買損	△4,632,029
(C) 信託報酬等	△ 76,551
(D) 当期損益金(A+B+C)	△3,584,532
(E) 前期繰越損益金	2,971,991
(F) 追加信託差損益金	3,688,310
(配当等相当額)	(7,423,362)
(売買損益相当額)	(△3,735,052)
(G) 計(D+E+F)	3,075,769
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	3,075,769
追加信託差損益金	3,688,310
(配当等相当額)	(7,423,362)
(売買損益相当額)	(△3,735,052)
分配準備積立金	6,362,291
繰越損益金	△6,974,832

<注記事項>

期首元本額	6,096,212円
期中追加設定元本額	308,553円
期中一部解約元本額	704,315円

(注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2019年12月17日～2020年6月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	665,740円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	7,423,362
d. 信託約款に定める分配準備積立金	5,696,551
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	13,785,653
f. 分配対象収益(1万口当たり)	24,183
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【中国元コース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2019年12月17日～2020年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 161	% 0.591	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(82)	(0.301)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(75)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	18	0.067	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(5)	(0.018)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(13)	(0.049)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	179	0.658	
期中の平均基準価額は、27,287円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

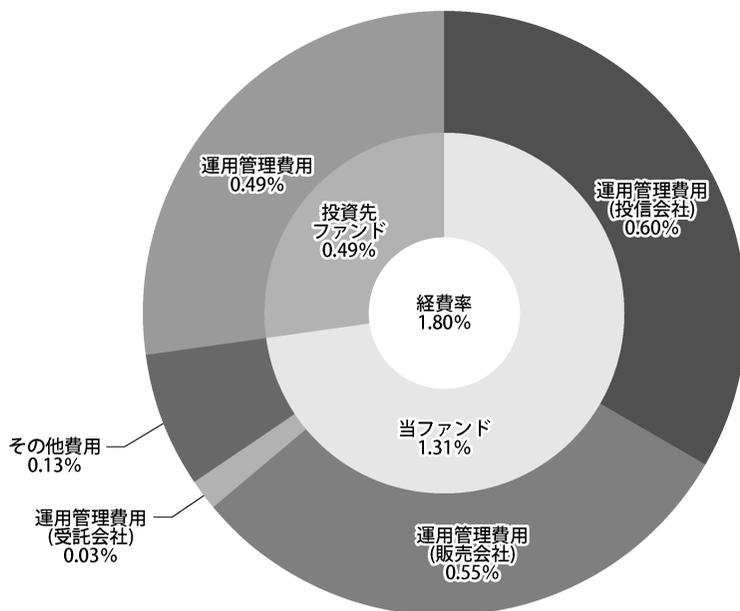
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.80%です。



（単位：％）

経費率(①+②)	1.80
①当ファンドの費用の比率	1.31
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 邦 建 国 債	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(中国元)	80	千円 1,150	41	千円 650

(注1)金額は受渡し代金。
(注2)単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 15	千円 16

(注)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取 引 の 理 由
千円 36	千円 -	千円 -	千円 36	商品性を適格に維持するための取得等

(注1)金額は元本ベース。
(注2)単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

（2020年6月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)				当 期 末	
		口 数		口 数		評 価 額	比 率
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(中国元)		口		口		千円	%
		1,281		1,321		21,705	97.0
合	計	1,281		1,321		21,705	97.0

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)			当 期 末	
		口 数		口 数	評 価 額	
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド		千口		千口	千円	
		90		74	74	

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2020年6月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 21,705	% 96.4
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	74	0.3
コール・ローン等、その他	745	3.3
投資信託財産総額	22,524	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年6月15日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	22,524,258
コール・ローン等	744,198
投資信託受益証券(評価額)	21,705,883
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	74,177
(B) 負債	157,446
未払信託報酬	145,268
未払利息	2
その他未払費用	12,176
(C) 純資産総額(A-B)	22,366,812
元本	9,144,870
次期繰越損益金	13,221,942
(D) 受益権総口数	9,144,870口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,458円

〈注記事項〉

期首元本額	9,040,095円
期中追加設定元本額	484,570円
期中一部解約元本額	379,795円

○損益の状況（2019年12月17日～2020年6月15日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	463,790
受取配当金	464,018
支払利息	△ 228
(B) 有価証券売買損益	△ 4,698,675
売買益	199,265
売買損	△ 4,897,940
(C) 信託報酬等	△ 161,893
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 4,396,778
(E) 前期繰越損益金	5,159,078
(F) 追加信託差損益金	12,459,642
(配当等相当額)	(12,573,416)
(売買損益相当額)	(△ 113,774)
(G) 計(D+E+F)	13,221,942
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	13,221,942
追加信託差損益金	12,459,642
(配当等相当額)	(12,573,416)
(売買損益相当額)	(△ 113,774)
分配準備積立金	5,460,939
繰越損益金	△ 4,698,639

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2019年12月17日～2020年6月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	301,861円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	12,573,416
d. 信託約款に定める分配準備積立金	5,159,078
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	18,034,355
f. 分配対象収益(1万口当たり)	19,720
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

【ロシアルーブルコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2019年12月17日～2020年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	111	0.591	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 56 ）	（ 0.301 ）	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	（ 51 ）	（ 0.273 ）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 3 ）	（ 0.016 ）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	10	0.055	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	（ 1 ）	（ 0.005 ）	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	（ 9 ）	（ 0.049 ）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	121	0.646	
期中の平均基準価額は、18,767円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

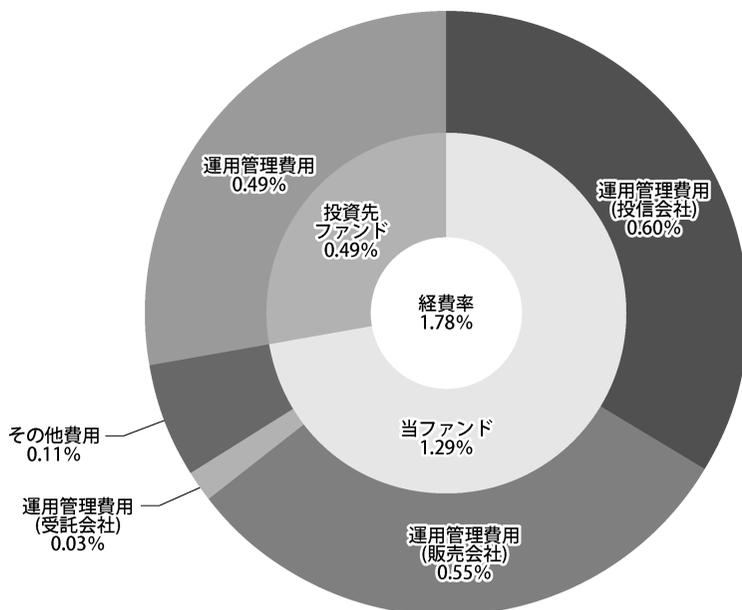
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.78%です。



（単位：％）

経費率(①+②)	1.78
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年12月17日～2020年6月15日)

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 邦 建 国 債	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティティーズ・マスター・ファンド (ロシアルーブル)	1,285	4,500	965	5,900

(注1)金額は受渡し代金。
(注2)単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 279	千円 280

(注)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年12月17日～2020年6月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年12月17日～2020年6月15日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年12月17日～2020年6月15日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2020年6月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド (ロシアルーブル)		33,986	34,307	141,791	97.4
合	計	33,986	34,307	141,791	97.4

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド		696	416	416

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2020年6月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	141,791	96.6
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	416	0.3
コール・ローン等、その他	4,507	3.1
投資信託財産総額	146,714	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年6月15日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	146,714,919
コール・ローン等	4,506,692
投資信託受益証券（評価額）	141,791,805
ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド（評価額）	416,422
(B) 負債	1,068,989
未払信託報酬	986,035
未払利息	12
その他未払費用	82,942
(C) 純資産総額（A－B）	145,645,930
元本	88,705,212
次期繰越損益金	56,940,718
(D) 受益権総口数	88,705,212口
1万口当たり基準価額（C/D）	16,419円

〈注記事項〉

期首元本額	91,576,833円
期中追加設定元本額	921,435円
期中一部解約元本額	3,793,056円

○損益の状況（2019年12月17日～2020年6月15日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	7,996,614
受取配当金	7,998,276
支払利息	△ 1,662
(B) 有価証券売買損益	△ 56,508,547
売買益	318,564
売買損	△ 56,827,111
(C) 信託報酬等	△ 1,077,871
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 49,589,804
(E) 前期繰越損益金	46,495,317
(F) 追加信託差損益金	60,035,205
（配当等相当額）	（ 124,352,022）
（売買損益相当額）	（△ 64,316,817）
(G) 計（D＋E＋F）	56,940,718
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金（G＋H）	56,940,718
追加信託差損益金	60,035,205
（配当等相当額）	（ 124,352,022）
（売買損益相当額）	（△ 64,316,817）
分配準備積立金	65,175,941
繰越損益金	△ 68,270,428

（注1）(A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（注2）(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

（注3）(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注4）(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

（2019年12月17日～2020年6月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益（費用控除後）	6,918,466円
b. 有価証券売買等損益 （費用控除後、繰越欠損金補填後）	0
c. 信託約款に定める収益調整金	124,352,022
d. 信託約款に定める分配準備積立金	58,257,475
e. 分配対象収益（a＋b＋c＋d）	189,527,963
f. 分配対象収益（1万口当たり）	21,366
g. 分配金	0
h. 分配金（1万口当たり）	0

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

【マネープールファンド（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2019年12月17日～2020年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 0	% 0.003	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(0)	(0.001)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.001)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(0)	(0.001)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
合 計	0	0.003	
期中の平均基準価額は、9,997円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

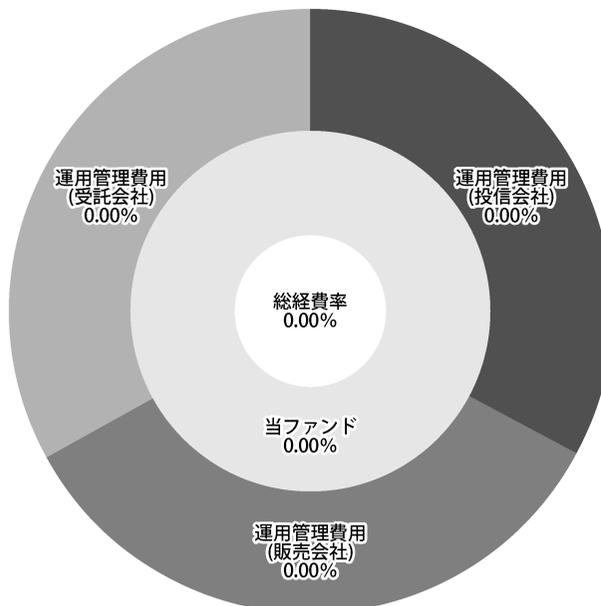
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.00%です。



(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 763	千円 764	千口 462	千円 463

(注)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2019年12月17日～2020年6月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2020年6月15日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 2,955	千口 3,256	千円 3,257

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2020年6月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	3,257	100.0
投資信託財産総額	3,257	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年6月15日現在）

○損益の状況（2019年12月17日～2020年6月15日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,257,554
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	3,257,554
(B) 負債	29
未払信託報酬	29
(C) 純資産総額(A－B)	3,257,525
元本	3,259,170
次期繰越損益金	△ 1,645
(D) 受益権総口数	3,259,170口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,995円

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 1,374
売買益	43
売買損	△ 1,417
(B) 信託報酬等	△ 29
(C) 当期損益金(A+B)	△ 1,403
(D) 前期繰越損益金	△ 2,436
(E) 追加信託差損益金	2,194
(配当等相当額)	(19,569)
(売買損益相当額)	(△17,375)
(F) 計(C+D+E)	△ 1,645
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△ 1,645
追加信託差損益金	2,194
(配当等相当額)	(19,540)
(売買損益相当額)	(△17,346)
分配準備積立金	86
繰越損益金	△ 3,925

<注記事項>

期首元本額	2,958,195円
期中追加設定元本額	764,280円
期中一部解約元本額	463,305円

（注1）(A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

（注2）(B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）(E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2019年12月17日～2020年6月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	19,540
d. 信託約款に定める分配準備積立金	86
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	19,626
f. 分配対象収益(1万口当たり)	60
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンドの運用状況

DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(※)は、「ドイツ・グローバルREIT投信(通貨選択型)」の円コース(年2回決算型)、米ドルコース(年2回決算型)、豪ドルコース(年2回決算型)、ブラジルリアルコース(年2回決算型)、南アフリカランドコース(年2回決算型)、中国元コース(年2回決算型)、ロシアルーブルコース(年2回決算型)が組入れている投資信託証券です。直前の計算期末である2019年12月31日までの収益と費用の明細及び、投資有価証券の明細をお知らせいたします。

■ファンドの概要

形態	ルクセンブルグ籍外国投資信託
表示通貨	円
運用の基本方針	主に日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等への投資を通じて、ファンド資産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。なお、実質的に保有する米ドル建資産について、原則として円クラスのみ対円での為替ヘッジを行います。豪ドルクラス、ブラジルリアルクラス、南アフリカランドクラス、中国元クラス、ロシアルーブルクラスでは各通貨クラスにおける通貨で為替取引(米ドル売り、当該各通貨クラスにおける通貨買い)を行います。また、米ドルクラスでは、原則として為替取引を行いません。
主な投資対象	日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等
主な投資制限	投資信託証券(不動産投資信託証券を除きます。)への投資割合はファンド資産の5%以下とします。
投資運用会社	RREEF・アメリカ・エル・エル・シー なお、必要に応じてグループ内で運用委託が行われる場合があります。

上記の※については、ファンド毎に以下の通り読み替えます。

円コース	米ドルコース	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース	中国元コース	ロシアルーブルコース
円	米ドル	豪ドル	ブラジルリアル	南アフリカランド	中国元	ロシアルーブル

(注)市況動向及び資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

■収益と費用の明細(2019年1月1日から2019年12月31日まで)

(A) 収 益	5,209,013.24米ドル
受取配当金	6,580,224.21
受取利息	27,340.43
源泉徴収税	△1,398,551.40
(B) 費 用	△1,222,539.00
支払利息	△807.33
委託者報酬	△977,963.19
保管銀行費用	△2,610.29
監査費用、弁護士費用 及び印刷費用	△10,683.83
申込税	△17,802.73
その他費用	△212,671.63
(C) 投資純利益	3,986,474.24

(注1) 計算期間はルクセンブルクの現地時間を基準にしています。
(注2) 金額は、すべてのクラス(円、米ドル、豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、中国元、ロシアルーブル)を合算した数字を記載しています。
(注3) 金額は当ファンドの表示通貨である米ドルで記載しています。

■投資有価証券の明細(2019年12月31日現在)

●上場有価証券

銘 柄 名	通貨	数 量	評 価 額
			米ドル
Cromwell Property Group	AUD	427,690	358,361.40
Goodman Group	AUD	197,754	1,897,242.72
GPT Group/The	AUD	724,157	2,958,008.96
Mirvac Group	AUD	1,009,166	2,304,205.71
Canadian Apartment Properties Reit	CAD	59,087	2,425,610.30
Granite Real Estate Investment Trust	CAD	44,402	2,267,263.98
InterRent Real Estate Investment Trust	CAD	87,411	1,060,073.80
Aedifica SA	EUR	5,189	656,866.97
Alstria Office REIT-AG	EUR	64,430	1,216,940.07
Arima Real Estate SOCIMI SA	EUR	40,675	517,622.46
Gecina SA	EUR	14,786	2,650,799.88
Klepierre SA	EUR	53,591	2,010,671.28
Merlin Properties Socimi SA	EUR	113,804	1,638,807.48
Tritax EuroBox PLC	EUR	346,335	432,040.65
VGP NV	EUR	4,088	400,669.33
Assura PLC	GBP	709,212	721,334.50
Big Yellow Group PLC	GBP	34,784	543,199.77
British Land Co.. PLC/The	GBP	215,036	1,773,337.24
Derwent London PLC	GBP	23,216	1,210,119.51
Grainger PLC	GBP	182,098	744,179.48
Great Portland Estates PLC	GBP	105,405	1,187,138.05
Intu Properties PLC	GBP	289,179	125,370.88
PRS Reit PLC/The	GBP	346,052	412,213.65

DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド

銘柄名	通貨	数量	評価額 米ドル
Segro PLC	GBP	187,690	2,210,192.97
UNITE Group PLC/The	GBP	81,812	1,350,428.85
Urban & Civic PLC	GBP	104,713	479,742.57
Fortune Real Estate Investment Trust	HKD	444,000	522,383.13
Link REIT	HKD	231,796	2,432,420.73
Sunlight Real Estate Investment Trust	HKD	301,000	196,786.35
Activia Properties. Inc.	JPY	690	3,437,879.27
Frontier Real Estate Investment Corp.	JPY	343	1,433,535.61
Global One Real Estate Investment Corp.	JPY	662	848,152.58
Hulic Reit. Inc.	JPY	830	1,500,415.20
Japan Real Estate Investment Corp.	JPY	118	778,518.96
Japan Rental Housing Investments. Inc.	JPY	1,352	1,307,770.22
Mori Hills REIT Investment Corp.	JPY	1,301	2,141,720.13
Mori Trust Hotel Reit. Inc.	JPY	451	615,271.25
Mori Trust Sogo Reit. Inc.	JPY	816	1,448,300.41
Premier Investment Corp.	JPY	981	1,371,439.52
XYMAX Reit Investment Corp.	JPY	509	642,375.33
Fabege AB	SEK	36,104	607,237.88
Aims Apac Reit	SGD	593,000	631,504.22
Cambridge Industrial REIT	SGD	501,228	196,458.25
CapitaLand Mall Trust	SGD	426,400	772,578.02
Frasers Centrepoint Trust	SGD	286,100	590,311.34
Frasers Logistics & Industrial Trust	SGD	98,500	90,326.87
Keppel REIT Management Ltd	SGD	191,300	174,011.98
Mapletree Commercial Trust	SGD	346,582	610,017.13
Mapletree Logistics Trust	SGD	992,810	1,270,197.68
Agree Realty Corp.	USD	34,880	2,431,833.60
Alexandria Real Estate Equities. Inc.	USD	28,799	4,619,359.60
American Homes 4 Rent -Pref-	USD	15,030	389,277.00
American Homes 4 Rent -Pref-	USD	15,473	399,512.86
American Tower Corp.	USD	7,072	1,620,053.76
Americold Realty Trust	USD	92,462	3,210,280.64
Apartment Investment & Management Co.	USD	69,456	3,559,620.00
Brixmor Property Group. Inc.	USD	136,276	2,929,934.00
CoreSite Realty Corp.	USD	7,988	900,726.88
Cousins Properties. Inc.	USD	58,536	2,409,341.76
CyrusOne. Inc.	USD	35,763	2,317,084.77
DiamondRock Hospitality Co.	USD	114,814	1,283,620.52
Digital Realty Trust. Inc. -Pref-	USD	30,132	779,514.84
Douglas Emmett. Inc.	USD	69,284	3,034,639.20
EastGroup Properties. Inc.	USD	16,009	2,103,422.51
Equinix. Inc.	USD	1,933	1,125,972.50
Equity Lifestyle Properties. Inc.	USD	67,049	4,660,575.99
Equity Residential	USD	64,840	5,248,798.00
Essential Properties Realty Trust. Inc.	USD	84,730	2,080,968.80
Essex Property Trust. Inc.	USD	9,473	2,839,342.29
Extra Space Storage. Inc.	USD	35,891	3,750,968.41
Healthpeak Properties. Inc.	USD	138,089	4,693,645.11

DWS RREEF グローバル・リアル・エーステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド

銘柄名	通貨	数量	評価額
			米ドル
Highwoods Properties. Inc.	USD	5,826	281,745.36
Host Hotels & Resorts. Inc.	USD	35,131	662,570.66
InterXion Holding NV	USD	20,961	1,738,295.73
Invitation Homes. Inc.	USD	157,982	4,662,048.82
Kilroy Realty Corp.	USD	48,015	4,013,093.70
Kimco Realty Corp.	USD	174,826	3,629,387.76
Kimco Realty Corp. -Pref-	USD	22,365	581,042.70
Liberty Property Trust	USD	11,310	679,391.70
Life Storage. Inc.	USD	30,444	3,271,816.68
Medical Properties Trust. Inc.	USD	198,428	4,109,443.88
Mid-America Apartment Communities. Inc.	USD	34,147	4,439,110.00
Omega Healthcare Investors. Inc.	USD	63,642	2,657,053.50
Prologis. Inc.	USD	95,682	8,484,122.94
Realty Income Corp.	USD	51,706	3,787,464.50
Rexford Industrial Realty. Inc.	USD	91,228	4,151,786.28
Rexford Industrial Realty. Inc.	USD	22,508	584,532.76
Ryman Hospitality Properties. Inc.	USD	30,138	2,632,855.68
Simon Property Group. Inc.	USD	26,247	3,873,794.73
STORE Capital Corp.	USD	99,177	3,676,491.40
Vereit. Inc. -Pref-	USD	19,885	508,061.76
Weingarten Realty Investors	USD	59,628	1,842,505.21
Welltower. Inc.	USD	34,192	2,768,184.33
Weyerhaeuser Co.	USD	59,647	1,788,217.06
合計	—	—	178,383,564.70

(注1) 計算期間はルクセンブルグの現地時間を基準にしています。

(注2) 金額は、すべてのクラス(円、米ドル、豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、中国元、ロシアルーブル)を合算した数字を記載しています。

(注3) 金額は当ファンドの表示通貨である米ドルで記載しています。

ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド

運用報告書

《第10期》

決算日：2019年12月16日

(計算期間：2018年12月18日～2019年12月16日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	債 組 入 比 率		純 資 産 額
		騰 落 率	率	
	円		%	百万円
6期(2015年12月15日)	10,043	0.0	82.3	158
7期(2016年12月15日)	10,038	△0.0	—	160
8期(2017年12月15日)	10,028	△0.1	—	140
9期(2018年12月17日)	10,018	△0.1	—	100
10期(2019年12月16日)	10,008	△0.1	—	87

(注)当ファンドでは、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

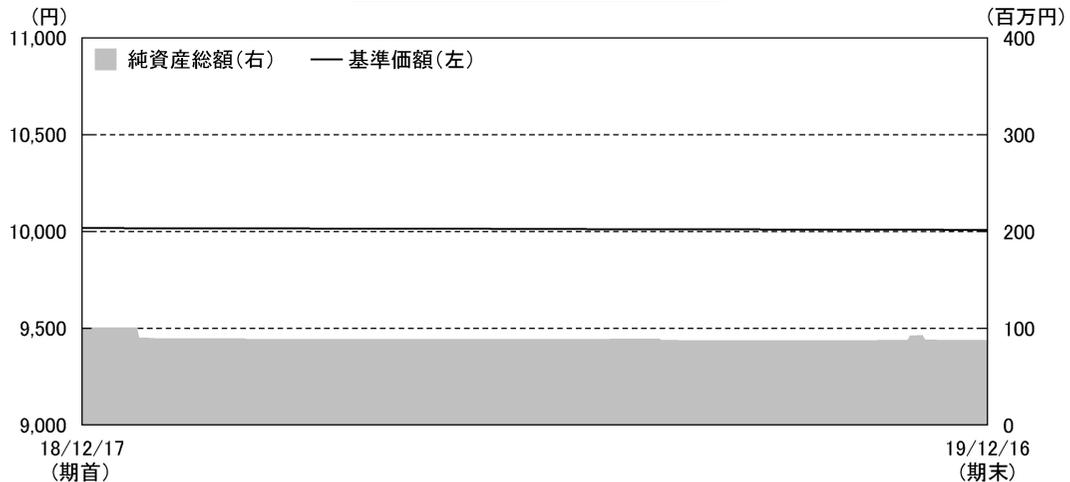
年 月 日	基 準 価 額	債 組 入 比 率	
		騰 落 率	率
(期 首)	円		%
2018年12月17日	10,018	—	—
12月末	10,018	0.0	—
2019年1月末	10,017	△0.0	—
2月末	10,016	△0.0	—
3月末	10,015	△0.0	—
4月末	10,014	△0.0	—
5月末	10,013	△0.0	—
6月末	10,013	△0.0	—
7月末	10,012	△0.1	—
8月末	10,011	△0.1	—
9月末	10,010	△0.1	—
10月末	10,009	△0.1	—
11月末	10,008	△0.1	—
(期 末)			
2019年12月16日	10,008	△0.1	—

(注)騰落率は期首比です。

○当期の運用概況と今後の運用方針

(2018年12月18日～2019年12月16日)

基準価額と純資産総額の推移



◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において 10,008 円となり、前期末とほぼ同じ水準となりました。当ファンドでは当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。日本銀行によるマイナス金利付き量的・質的金融緩和実施の影響を受けて、基準価額は安定した動きとなりました。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。具体的には、短期金融資産を中心に運用を行いました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を通じて、安定した収益と流動性の確保を目的とした運用を行います。信用力及び流動性の高いポートフォリオ運用を行うため、短期金融市場や国債市場の動向を踏まえ組み入れを行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年12月18日～2019年12月16日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2018年12月18日～2019年12月16日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2018年12月18日～2019年12月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2019年12月16日現在)

2019年12月16日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2019年12月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	87,942	100.0
投資信託財産総額	87,942	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年12月16日現在)

○損益の状況 (2018年12月18日～2019年12月16日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	87,942,986
コール・ローン等	87,942,986
(B) 負債	240
未払利息	240
(C) 純資産総額(A-B)	87,942,746
元本	87,872,278
次期繰越損益金	70,468
(D) 受益権総口数	87,872,278口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,008円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 89,120
支払利息	△ 89,120
(B) 当期損益金(A)	△ 89,120
(C) 前期繰越損益金	180,777
(D) 追加信託差損益金	4,752
(E) 解約差損益金	△ 25,941
(F) 計(B+C+D+E)	70,468
次期繰越損益金(F)	70,468

<注記事項>

①期首元本額	100,601,147円
期中追加設定元本額	5,217,298円
期中一部解約元本額	17,946,167円
②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額	
ドイチェ・グローバルREIT投信(円コース)毎月分配型	2,705,067円
ドイチェ・グローバルREIT投信(円コース)年2回決算型	1,692,706円
ドイチェ・グローバルREIT投信(米ドルコース)毎月分配型	28,027,536円
ドイチェ・グローバルREIT投信(米ドルコース)年2回決算型	1,959,594円
ドイチェ・グローバルREIT投信(豪ドルコース)毎月分配型	4,389,452円
ドイチェ・グローバルREIT投信(豪ドルコース)年2回決算型	631,696円
ドイチェ・グローバルREIT投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	36,823,775円
ドイチェ・グローバルREIT投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	1,711,633円
ドイチェ・グローバルREIT投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	331,336円
ドイチェ・グローバルREIT投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	28,953円
ドイチェ・グローバルREIT投信(中国元コース)毎月分配型	309,664円
ドイチェ・グローバルREIT投信(中国元コース)年2回決算型	90,148円
ドイチェ・グローバルREIT投信(ロシアルーブルコース)毎月分配型	1,526,668円
ドイチェ・グローバルREIT投信(ロシアルーブルコース)年2回決算型	696,160円
ドイチェ・グローバルREIT投信(マネーブルファンド)年2回決算型	2,955,874円
DWS コモディティ戦略ファンド(年1回決算型)Aコース(為替ヘッジあり)	998,004円
DWS コモディティ戦略ファンド(年1回決算型)Bコース(為替ヘッジなし)	2,994,012円

(注1) (A)配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・該当事項はございません。

■ <ご参考> 用語の解説

用 語	内 容
運 用 報 告 書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
純 資 産 総 額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
収 益 分 配 金	投資信託の決算が行われた際に受益者（投資家）に支払われる金銭を「分配金」または「収益分配金」といいます。運用によって得た収益を分配するもので、株式の配当金に相当します。またファンドによっては分配金がその都度支払われるタイプと分配金を再投資するタイプがあります。
元 本 払 戻 金 (特 別 分 配 金)	受益者（投資家）が株式投資信託追加型の収益分配金を受取る際、収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額は「元本の一部払戻しに相当する部分」として非課税扱いされます。これを「元本払戻金（特別分配金）」といいます。
基 準 価 額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信 託 報 酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰 落 率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等